

広報 なすからすやま

Nasukarasuyama City Public Relations

2024
April
No. 223

4

なすからで暮らし、日々奮闘中！ 地域おこし協力隊



特集 地域おこし協力隊活動報告	2
令和6年度の主な事業と予算	6
JR烏山線について	8
令和5年度市政懇談会	10
市職員の人事異動	12
まちかどリポート	17
お知らせ	18
みんなの自慢の1枚・卒業式	20

\ 私たちの活動を報告します! /

地域おこし協力隊が活躍中



地域おこし協力隊とは、地域活性化や地域の維持・強化を目的とした国の制度です。人口減少や高齢化の著しい地方において、域外の人材が移住し、3年以内の任期中に様々な地域協力活動を行うほか、任期後の地域への定住を目指します。

平成21年に制度が創設され、現在は全国で6,000人以上の地域おこし協力隊が活動しています。また、国は令和8年度に全国の地域おこし協力隊の数を10,000人にすることを目標としており、今後も全国的に推進される取り組みです。

栃木県内でも多くの市町で地域おこし協力隊の受け入れを行っており、令和5年度は21市町で75人の隊員が県内各地で活躍しています。那須烏山市では、平成28年度から地域おこし協力隊の受け入れを行っており、現在までで6名の隊員が着任しました。

今回の特集では、現在活躍中の2名の隊員の活動をご紹介します。

プロフィール



武田 真悠香 23歳

学生時代にボランティアスタッフとして訪れたご縁で那須烏山市に移住しました！
まちづくり課と観光協会の2か所で活動しています。

- 出身地 京都府京都市
- 特技 WEB制作
- 趣味 ギター
- 活動期間 令和4年6月～



長岡 周平 22歳

学生時代のサークル活動で大木須に通っていました！
那須烏山市の自然豊かな風景が気に入って移住しました。

- 出身地 宇都宮市
- 特技 マッサージ(あん摩マッサージ指圧師)
- 趣味 市内での食べ歩き、自転車
- 活動期間 令和5年6月～

活動紹介

県内地域おこし協力隊 合同イベント開催



県内の地域おこし協力隊に呼びかけて合同イベントを企画し、7月16日(日)になかがわ水遊園を会場に「協力隊マルシェ」を開催しました。那須烏山市内のお店をはじめ、20以上の出展者の皆さんにご協力いただき、想定を大きく上回る4,100人以上にご来場いただきました。

武田隊員・長岡隊員は、当日の運営メンバーとしてイベント全体を統括したほか、会場に那須烏山市のPRブースを設け、本市のPR活動を行いました。

市町の魅力をPR

県内協力隊とラジオに出演し、那須烏山市の魅力をPRしたほか、栃木県の各市町の魅力を紹介するパネルを作成し、県庁に展示しました。



関係人口創出

8月～10月にかけて、市外の学生などと一緒に地域活性化に取り組む「真夏の地域留学」を実施しました。

延べ30人ほどが参加した活動では、飲食店の魅力をPRするためのポスター作りや、クラシックバイクメグロのPRに向けた話し合いなどを行いました。

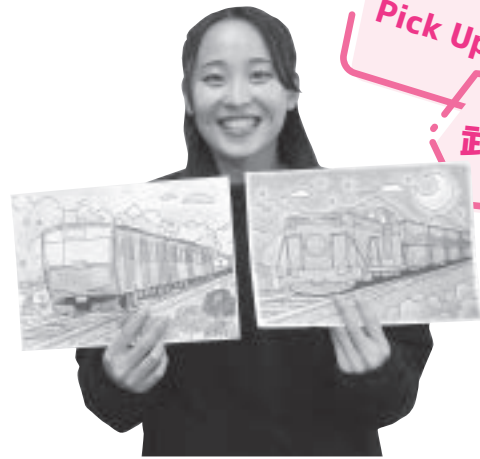


J R 烏山線 100 周年

令和5年度は、J R 烏山線が100周年を迎える節目の年でした。

市民の皆さんに烏山線に対する愛着を持ってもらうため、4月に烏山駅前イベントを主催し、烏山線の歴史に関する資料を展示したほか、マルシェやワークショップも行いました。

10月に市が開催した「J R 烏山線100周年記念イベント」では、チラシの作成やP R動画の撮影の担当として携わりました。



Pick Up!
武田隊員

クラシックバイク メグロの魅力発信

かつて烏山で製造されていたバイク「メグロ」のP Rを行っています。特設サイトやSNSを運用し、メグロに関する情報発信をするほか、昨年度から「メグロ・キャノンボール那須烏山」実行委員会のメンバーとしてイベント運営に携わっています。昨年11月に開催された「第三回メグロ・キャノンボール那須烏山」では、お子さんを対象にメグロの魅力を体験できるワークショップを実施しました。



知事と意見交換

～とちぎ創生アイデア会議～

8月に栃木県が開催したとちぎ地方創生アイデア会議に参加しました。

私たちが地域の若者と一緒に行っている地方創生の取り組みについて福田知事に紹介し、意見交換を行いました。



今後の活動予定

烏山城が国指定史跡となったので、地域の皆さんに烏山城に親しんでもらえるようなP Rやコンテンツ作成に取り組みたいと思います。特技のWEB制作を活かして、お城ファンの方はもちろん、市内の子どもたちに烏山城の歴史や面白さを広めたいです。

令和5年度の協力隊の歩み

※ピンク色：共通

- 4月・J R 烏山線100周年記念イベント
- 若者団体さんばからす立ち上げ(武田)
- 5月・空き家バンク物件紹介V R 動画撮影開始(長岡)
- 6月・宇都宮大学「地域社会学」ゲストスピーカー(武田)
- 7月・地域おこし協力隊マルシェ
- 8月・真夏の地域留学①
- 9月・おためし地域おこし協力隊
- 真夏の地域留学②
- 10月・真夏の地域留学③
- J R 烏山線100周年記念イベント従事
- 11月・メグロキャノンボール子ども向けワークショップ
- 12月・まちカフェ参加
- 1月・J R 烏山線100周年記念動画作成(武田)
- 2月・空き家バンク説明会(長岡)
- 農泊研修参加(長岡)
- 3月・活動報告会
- J R 烏山線P R動画作成(武田)



今後の活動予定

今後も引き続き空き家の利活用促進に取り組みます。また、大木須地区での里山体験プログラムを企画し、関係人口の創出に取り組みたいです。あん摩マッサージ指圧師の資格を活かして起業することも考えています。市内を中心に出張型の施術を行う予定ですので、ぜひ、ご利用ください！



空き家バンク利用促進

空き家バンクとは、市内にある空き家の新たな持ち主を見つけることで、移住・定住を促進し、地域の活性化を図る制度です。

県内初！VR内覧動画制作

空き家バンクの成約率アップのため、物件の内部をパソコンやスマートフォンから確認できる動画を制作しました。この動画は、360°カメラで撮影するため、物件の内部を見渡すことができます。

物件を探している人が現地に足を運ばなくても、この動画を見ることで物件の様子が詳しく分かるため、空き家バンクの物件紹介を効率化することができました。

物件登録促進に向けた周知活動

空き家バンク登録物件数が増えることで、多くの移住・定住者の獲得が期待できます。

空き家バンク登録物件数の増加に向け、市内で空き家を所有する人に向けて説明会を行いました。

制度の仕組み、物件登録の利点、利用にあたっての注意点等を参加者に説明し、空き家バンク制度の利用を呼びかけました。



活動報告会の様子

活動報告会を開催

これまでの活動内容を報告するため、3月14日(木)に那須烏山商工会館で「令和5年地域おこし活動報告会」を開催し、川俣純子市長をはじめ市民など25名が参加しました。

武田隊員は「メグロや烏山線など、知る人ぞ知る深い魅力がある地域資源に触れました。那須烏山市ならではの一人の人に熱烈に支持されるニッチな魅力のプロモーションに力を入れることで地域の強みにしたいです」と、また長岡隊員は「市内には様々な地域活動に取り組んでいる人がいることがわかりました。今後も空き家の利活用など、周囲の方と協力しながら地域づくりに取り組みたいです」と話しました。

予 6年度 算

一般会計当初予算は122億7千万円

前年度比2.3%増

安全・安心な暮らしを守る都市再生予算

令和6年度の予算について、その概要をお知らせします。

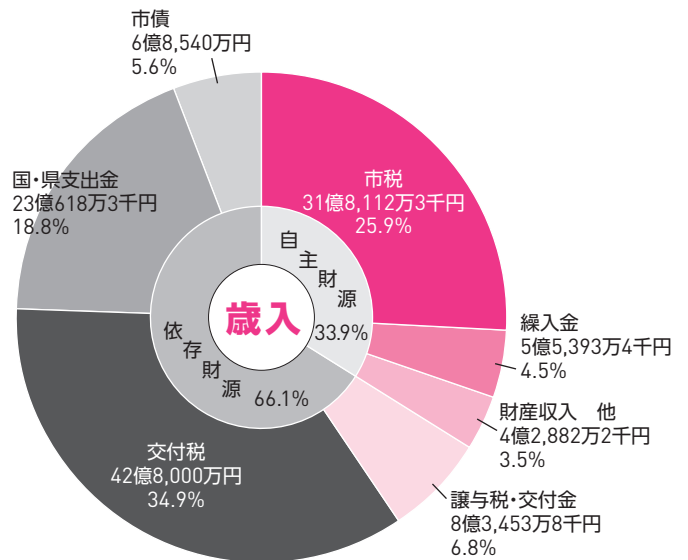
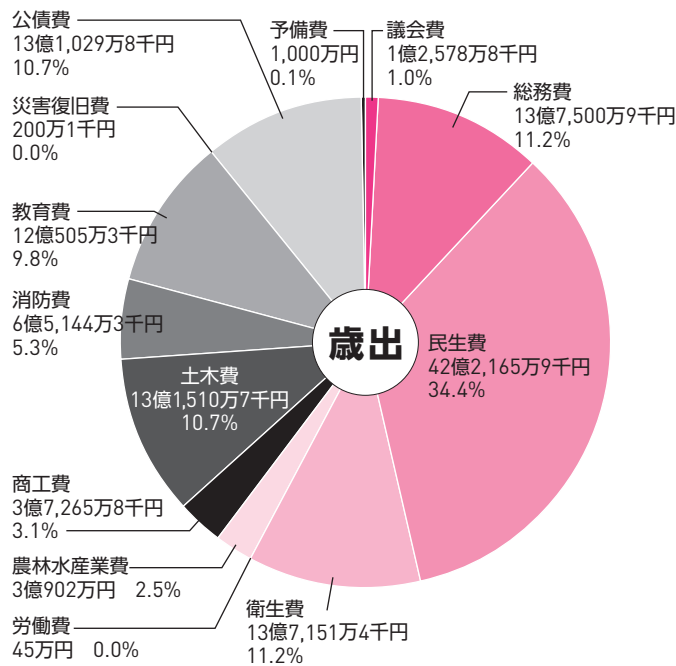
令和6年度当初予算は「第3次総合計画」(令和5年度～9年度)の実現に向けた2年度目の予算で「新たな未来への第一歩 市民が主役のまち 那須烏山市」の実現へ向けて、重点戦略への優先的な予算編成を行いました。

特に、烏山庁舎前の山手通り線や、なすからこども園前の大金東原線など主要な道路整備、清水川せせらぎ公園の再整備へ向けた検討など、中心市

街地の活性化を図る事業を重点としました。

そのほか、令和5年度から継続事業のなすからこども園の整備、子育て世代への支援、太陽光発電等の導入補助による脱炭素化の推進、J R烏山線の利用向上に向けた取り組み、烏山城跡の国史跡指定に係る観光の推進、防災集団移転への対応などを重点事業として予算編成を行いました。

一般会計



特別会計

会計名	令和6年度(千円)	増減率(%)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,298,432	0.1
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	54,188	2.9
熊田診療所特別会計	40,495	▲13.3
後期高齢者医療特別会計	419,940	6.0
介護保険特別会計	2,738,607	▲2.9
境財産区特別会計	530	▲24.3
特別会計 計	6,552,192	▲0.9

公営企業会計

会計名	令和6年度(千円)	増減率(%)
水道事業会計(収益的支出、資本的支出)	1,127,341	11.0
下水道事業会計(収益的支出、資本的支出)	692,866	13.5
公営企業会計 計	1,820,207	12.0

※予算概要および予算書については、市ホームページで公表しています。



令和6年度の主な事業

まちの目指すべき将来像「新たな未来への第一歩 市民が主役のまち 那須烏山市」の実現へ向けて5つの基本目標を掲げ、必要な施策を推進していきます。

事業名(●:新規 ○:一部新規または拡充)		事業内容	事業費(千円)
1 未来につなぐ健やかな暮らしを支える			
継続	認定こども園施設整備費	認定こども園の施設整備の実施(令和5年度~6年度)	250,367
○	予防接種事業費	おたふく風邪予防接種費の助成	510
○	育児支援事業費	乳児1か月個別健診費の助成 先天性股関節脱臼検査費の助成	900
○	学校給食センター運営費	物価高騰対策として食材購入費の助成	12,870
2 未来につなぐ学びを育む			
●	中学生海外派遣事業費	海外での体験を通して英語力向上や国際感覚を養うなどのための海外派遣事業の実施	8,400
●	大桶運動公園施設整備費	大桶運動公園管理棟の改修	55,825
3 未来につなぐ賑わいを創出する			
○	観光振興費	道路案内標識の更新 観光案内板の更新 デジタル復元による城下町魅力発信事業の実施	15,114
●	学生応援事業費	市外学生にふるさとの野菜などを送付	1,100
4 未来につなぐ安全・安心な暮らしを守る			
○	JR烏山線利用促進事業費	JR烏山線利用向上委員会(仮称)による利用促進事業の実施	1,000
●	清水川せせらぎ公園整備費	清水川せせらぎ公園の再整備へ向けた検討・設計	9,900
○	道路整備費	大金東原線の整備	80,000
●	都市計画街路整備事業費	都市計画街路山手通り線の整備(県への委託事業)	90,000
●	エネルギー対策事業費	脱炭素化の推進を図る個人向け太陽光発電設備等導入費用の助成	6,006
5 未来につなぐ持続可能な行財政運営を築く			
●	生涯学習施設整備計画策定事業費	整備計画の策定(令和6年度~7年度)	5,937
○	社会保障・税番号制度システム整備事業費	窓口手続きの利便性を高める「書かない窓口システム」の導入	9,538



建設中の「なすからこども園」



給食の様子



大桶運動公園管理棟



市外学生への生活支援



JR烏山線(アキュム)



清水川せせらぎ公園

5回乗らないと、烏山線廃線!?

令和5年4月に開業100周年を迎えたJR烏山線。市や関係団体では、令和5年度から1年をとおして開業100周年を祝う様々な取り組みを実施してきました。

また、令和6年はアキム導入から10周年であり、お祝いのイベントの開催も検討しています。

しかし、JR烏山線を存続させるためには、今後の利用向上が不可欠です。JR烏山線の現状を知り、今できることを考えてみませんか？

烏山線の現状と課題

JR烏山線の平均通過人員(1日1キロメートルあたりの平均輸送量は平成14年以降2,000人を下回っており、令和4年には過去最低の1,120人となりました。【グラフ1】

国では、平均通過人員が1,000人未満などの路線について、存続やバス運行への転換などを検討する協議会を地域ごとに設け、3年以内に結論を出す方針を示しており、平均通過人員は非常に重要な指標のひとつです。

通学利用者から考える

JR烏山線の平均通過人員の減少は、沿線自治体の人口減少や自動車の普及、列車通学高校生の減少が大きな原因であると推察でき、その中でも通学利用者数は大きな割合を占めています。

過去の経過からも、平成20年に男女共学化の推進として烏山高校と烏山女子高校を統合した際には、生徒定員の減少に伴い、平均通過人員が

242人(入/日)減少しました。

JR東日本の推計によると、令和17年までに通学利用者が34%減少し、平均通過人員は838人(入/日)となる見込みだと示されました。【グラフ2】

存続の鍵は「烏山線利用」

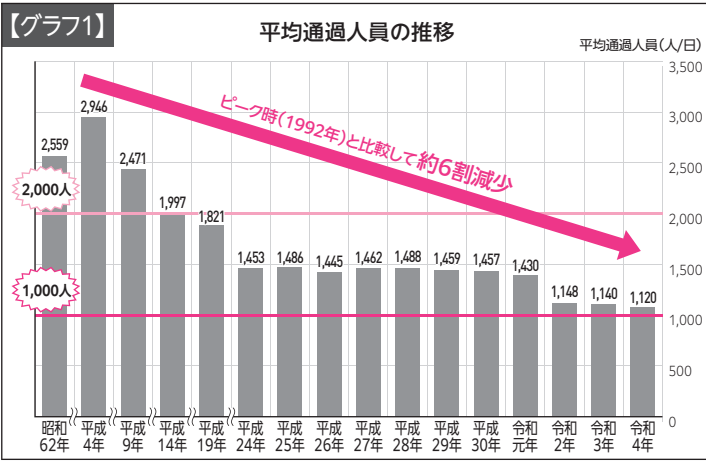
この減少を防ぐためには、令和17年の15歳〜64歳(生産年齢人口)の市民が烏山〜宇都宮駅間を年間4.2回往復利用する必要があります。

今回JR東日本の示す推計値では、通学利用者に目を向けていますが、通学利用者の減少のほかにも沿線自治体の人口減少など、JR烏山線を取り巻く環境は非常に厳しい状況です。様々な要因により、令和17年より早く平均通過人員1,000人を下回る可能性もあり、さらなる利用向上への取り組みが不可欠です。

JR烏山線をより持続可能な路線にするために、一人ひとりが年間5回以上往復利用しましょう。

「乗って残そう! 烏山線」

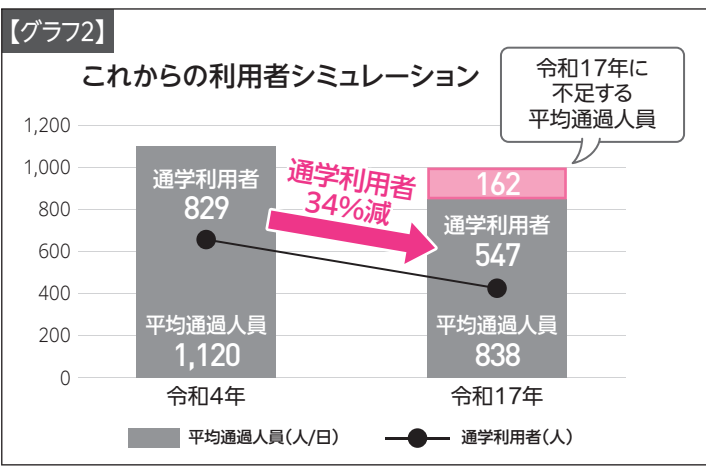
JR烏山線を未来へつないでいくために、市では関係機関と連携しながら様々な取り組みを実施していきます。



ポイント1

栃木県内唯一「利用の少ない線区」

令和4年8月、JR東日本は、新型コロナウイルス感染症流行などによる経営状況の厳しさや地方交通線を取り巻く問題を踏まえ、平均通過人員が2,000人未満の、利用者が少ない地方路線の経営状況を公表し、栃木県内では唯一、JR烏山線が該当しました。





「未来へつなぐJR烏山線」～利用向上への取り組み～

通学定期券 購入費補助金

JR烏山線を利用して烏山高校およびその他の小中高等学校などに通学する児童・生徒の保護者に対し、**定期券購入費のうちJR烏山線区間に係る費用の一部(4分の1の額)を補助します。**

▶対象

- ・市内在住▶市内外の高等学校等へ通学
- ・市外在住▶市内の高等学校等へ通学

詳細は市ホームページをご覧ください。



乗って残そう烏山線! 未来へつなぐ助成金

JR烏山線を3人以上で利用した場合、JR烏山線区間分の運賃の**全額**を助成します。
また、受験生を応援するため、高校・大学入試や、高校などが開催する見学会への移動でも利用できます。

▶対象

- ・那須烏山市在住の人

詳細は市ホームページをご覧ください。



意見・提案募集

JR烏山線の利活用について、沿線地域のまちづくりやプロモーションなど様々な観点からの意見・提案を募集します。

▶対象

- ・那須烏山市在住の人
- ・那須烏山市に通勤・通学している人
- ・JR烏山線に関心のある人

詳細は市ホームページをご覧ください。



JR烏山線100周年記念 特設サイト

特設サイトには、JR烏山線の歴史や皆さんから寄せられた「からせんの思い出エピソード」などを掲載しています。



交通ガイドブック

JR烏山線をはじめとする市内公共交通などをまとめたガイドブックを作成しました。まちづくり課窓口などで配布しますので、ぜひ、ご覧ください。



プロモーション動画

シティプロモーションの一環として地域おこし協力隊の武田隊員が作成した動画が公開されています。



市公式YouTube再生リスト「JR烏山線」をご覧ください。



ポイント3

乗って守る。 わたしたちにできること。

JR烏山線をはじめとする公共交通は、皆さんが「利用すること」で支えることができます。今は自分に関係ないと思っても、「いつか自分が必要になったとき」に、「今必要としている誰かのため」に、まずは一人ひとりが「乗ってみる」。

一人ひとりの心がけや行動が、JR烏山線を存続させ、更には将来の地域を支えることにつながります。

ポイント2

誰にだって「自分ごと」

もし、JR烏山線が無くなってしまったら…。高齢になり運転免許証を返納したとき、病気やケガで急に運転できなくなったとき、子どもが通学に利用したくなったときなど、「今は自分で運転できるから関係ない」と思っている、いつか自家用車以外の移動手段が必要になるときがくるかもしれません。

将来を考えると、誰しも「自分ごと」に思いませんか？

しかし、最も必要なのは私たち一人ひとりが「自分ごと」として関心を寄せ、1回でも多く「利用すること」です。
お買い物やレジャー、通勤などで日頃からJR烏山線に乗車してみましよう。

令和5年度 市政懇談会

自治会が主催する市政懇談会を令和5年度は3自治会で開催していただきました。そこで出された意見・要望を抜粋して紹介します。参加者の皆さんには、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

今後も市民の皆さんと一緒に第3次総合計画の基本理念である「みんなの知恵と協働による『持続可能なまちづくり』」に努めていきます。

※回答後の対応等欄は市政懇談会での回答の後に変化のあった事項を掲載しています。予算などの事情によりいただいた要望のすべてにお応えできないことはご了承ください。



野上地区自治会



境地区自治会



七合地区自治会連合会

野上地区自治会 期日:令和5年10月18日(水) 会場:烏山南公民館

自治会からの意見・要望	市からの回答	回答後の対応等
現在工事中の国道294号の完成時期はいつ頃か	烏山土木事務所に確認したところ、令和7年度完成を目指しているとのことです	—
市営住宅前の道路は歩道がなく、交通量も多いので危険である	歩道の整備は多額の費用と期間が必要なため整備は難しいと考えます。規制の看板を設置できるか、警察と協議していきます	警察に相談しました
狹隘市道等の生垣樹の管理徹底をお願いしたい	土地の所有者が管理するのが大原則です。市から所有者に苦情の内容を伝えることはできません	—
滝第二踏切から旧あすなろ作業所区画の道路の舗装修繕をお願いしたい 野上十字路付近の道路の舗装修繕をお願いしたい	市道は延長が長いので全部を修繕することは難しいと考えます。応急的・局部的な補修で対応します	補修の実施方法等について検討を行っています
野上から宮原までの道路の街灯設置をお願いしたい	栃木県の道路照明施設設置方針を準用し交通量などを考慮し設置の判断をしています。連続照明となると交通量が1日25,000台以上となり、電力線もない状況から設置は難しいと考えます	—
私道を市道に認定し路面の補修をお願いしたい	市道に認定する要件については都市建設課と相談・協議をしていただければと思います	—
旧烏山職業訓練校跡地の再利用計画を聞きたい 南形須四季の森利用状況と今後の計画は	県の所有地であり、現在のところ利用する具体的な計画はありません	—
「土砂災害特別警戒区域」の崖の整備・管理について	土地が青地(国有地)のため財務事務所と調整が必要です	—
滝第二踏切西側のカーブミラーが視界不良である	現場確認の結果、修繕に向けて検討します	令和6年2月に交換済みです
野上体育館のトイレを洋式にできないか	耐震基準を満たしていない施設のため、統合再編による集約化を図る施設となっています	集約化までの当面の利用に対応するため、令和5年11月に和式トイレ3基に据え置き型洋式座面を設置しました
雑草で見通しが悪い道路は自治会からの依頼で除草してもらえるのか	市内各所から要望が多くあるため、交通量が多い道路を優先して実施しています	交通量や危険性が高い道路から除草を行っています
ゴミ捨てのマナー順守を図る周知してほしい ペットボトル回収にあたり、指定ゴミ袋に入れて袋の口を結ぶと回収されないことを改善してほしい	ゴミの出し方分け方は広報紙などで周知しているほか、冊子を各世帯に配付しています。ペットボトルの指定ゴミ袋の使用は、コンテナの代用であるため、袋の口を結ばずに出してくださるようお願いいたします	—
地元住民ではできない箇所側の点検・清掃について	道具を使って側溝のフタを上げることができますので、事前に連絡をお願いします	—
空き家バンクへの登録を推進してほしい	広報紙での制度の紹介やVR内覧を導入しているところですが、今後も登録を推進していきます	—
管理されていない空き家に対する調査・指導について	所有者への情報提供や適切な管理指導のお願いをしているところです	—
避難所(烏山南公民館)を早めに開設してほしい	台風などの進路により被害が予想される場合は事前設置避難所(市内5か所)を開設しますので、そちらを利用していただければと思います	—
支援が必要な人の把握はできているか。その個人情報取り扱いは十分か	毎年民生委員の協力のもと調査を実施しています。個人情報は守秘義務により適切な管理をお願いしています	—
舟戸入口の交差点および舟戸踏切が非常に危険である	標識設置や路面標示により注意喚起したいと考えています。通学時間帯、車の通行禁止区間であるため那須烏山警察署に情報提供します	警察に情報提供しました
清水川せせらぎ公園を活用し遊具の設置や散策コースを整備してほしい	子育て世代からの協力を得ながら具体的な検討を進めているところです。市民ニーズを踏まえながら検討していきます	公園の整備に向けたワークショップ等を開催しながら、検討を進めています
人口減少対策(雇用)について、就業先や基幹産業の後押しができないものか	市内企業による求人への応募者が少ない状況であり、新たに企業を誘致するだけでなく、既存の企業の魅力に気付いてもらえるよう情報発信に努めているところです	—
南公民館のスロープ等を設置するとの説明があったが未だに設置されていない	改修当時、2階以上への昇降が困難との意見により検討しましたが、スロープやエレベーターの設置は困難である旨の回答をしています。代案として緩やかで段差が小さい外階段を設置した経緯があります	—

境地区自治会 期日:令和5年11月17日(金) 会場:旧境保育園

自治会からの意見・要望	市からの回答	回答後の対応等
土砂運搬車両の多くの通行が見込まれるため、野上下境線(市道4337号)と蛇塚下境渡船場線(市道1201号)の交差点の道路を改良してほしい 山ノ根下平井線(市道5321号)のカーブ箇所を改修または待避所の整備をしてほしい	多額の費用と期間が必要になることから、事業化に至っていません。野上下境線については、常陸河川国道事務所地域住民の安全確保の徹底をお願いしていきます。山ノ根下平井線については、昨年度に「速度落とせ」「矢印」の路面標示を実施し注意喚起をしています	野上下境線については、交通の安全を確保するよう常陸河川国道事務所に対応を依頼しています
解石川の土砂を撤去してほしい(県への要望)	烏山土木事務所に確認したところ、県道から下流の著しく堆積が認められる区間は土砂の撤去に着手する予定とのことです	烏山土木事務所において、解石川下流部の土砂撤去は令和6年2月に実施済みです
下境地区の遊水地事業の早期着手について国に対して積極的な陳情・要望をお願いしたい	国への要望活動は引き続き行っています	-
防災集団移転事業の早期進展をお願いしたい	移転の開始に遅れが生じないよう対応していきたいと考えています	移転の開始に遅れが生じないよう、国と協議を行いつつ計画の策定を進めています
災害対策の一つとして、新庁舎の早期建設を要望する	庁舎整備検討委員会を設置し丁寧な議論を進めているところです	-
地上デジタルテレビ放送[難視聴地区]の解消について市の見解は、共同アンテナの基幹線・引込線などの維持管理費や災害などによる保険対象外部分の助成はあるのか	各テレビ共同受信組合で管理運営を行っていることと認識しています。現在のところ、国や市の補助制度も維持管理費や動産保険対象外分の助成はありません	-
ピジターセンターを避難所として利用できないか	現在休館していることから施設や鍵の管理の問題があり、避難所としての活用は協議が必要だと思います	-
横枕大沢窪線(市道2306号)の改良路盤整備をお願いしたい	崩れた法面は復旧工事を実施しています。道路整備には大規模な工事となるため、応急的な補修を行いながら計画的に修繕していきたいと思えます	補修の実施方法等について検討を行っています
主要地方道那須烏山御前山線の支障木伐採と早期改良を県へ要望してほしい	烏山土木事務所に確認したところ、支障木は電線管理者と連携し伐採を実施して行く予定です。早期改良については令和3年度から工事が進められているとのことです	支障木伐採と早期改良に向け、烏山土木事務所と協議を進めています
県道山内上境線の三通山交差点付近の改良工事計画の日程を説明してほしい	烏山土木事務所に確認したところ、土地に関する諸問題が発生してしまい休止状態となっています。早期事業再開に向け取り組んでいるとのことです	-
三通山交差点付近の支障木の伐採をお願いしたい	民地の樹木は無断で伐採できないため、支障となっている枝払いを行います	スクールバスの通行に支障がある部分については、学校教育課と連携しながら対応します
木須川の土砂を撤去してほしい(県への要望)	烏山土木事務所に確認したところ、氾濫の危険性や緊急性に応じて実施箇所を選定し実施していくとのことです	烏山土木事務所において令和6年度の濁水時期に、土砂撤去が行われる予定となっています
小水須川の昨年の要望事項(①橋の架け替え②川におけるスロープ③河川の土砂とりの)スケジュールを出してほしい	烏山土木事務所に確認したところ、①と②は個人で架設した橋やスロープは設置した個人で再整備等を行うこととなります。土砂の撤去も現地を調査して状況を把握してからになるとのことです	烏山土木事務所と協議を進めています
旧大木須小学校跡地にあるプールの撤去の検討をお願いする	アスベストが使用されている可能性がありますので、事前調査や処理費等が必要になる場合があります。解体に向け検討しますが時間を要することをご理解ください	-
道路が冠水してしまうので、林道石倉大沢線の側溝の清掃をお願いしたい	市内の至る所で、近年のゲリラ豪雨で土砂が流れて水が飲み切れないところが出てきています。土のうの配布などを行っていますので対応していただくと有難いです	市が管理する林道については、森林環境譲与税を充て、随時側溝清掃等を行います
リターナルピンの回収日を茶色ピン、その他のピンの後にできないか	広域の保健衛生センターと那珂川町と協議して調整していますので、ご意見があったことを伝えます	-

七合地区自治会連合会 期日:令和6年1月17日(水) 会場:烏山城カントリークラブ

自治会からの意見・要望	市からの回答	回答後の対応等
畑中金場線(市道6119号)の中間区間の舗装破損により水たまりや二輪車の走行など危険である。道路舗装改良をお願いしたい	応急的な補修を引き続き実施していきたいと思えます	補修の実施方法等について検討を行っています
農業機械の大型化により脱輪するケースもあり危険なので道路側溝のフタの設置をお願いしたい	必要に応じて蓋板やグレーチングの設置を検討します	部分的なコンクリート製の蓋板設置の検討を行っています
興野大橋交差点から南部漁業組合までの道路整備(舗装)はいつ実施されるのか聞きたい。壊れている側溝のフタの修繕もお願いしたい	限られた予算の中でどう修繕していくか検討しているところです。部分的ですが、傷んでいる箇所から順次応急的な補修をしました。また、壊れている側溝のフタも補修しました	補修の実施方法等について検討を行っています
農業を続けるためにも下川原の堤防整備をお願いしたい	国に対し早期着工に向けた要望活動を継続して行っています	-
私有地の枯れ木撤去について行政から働きかけてほしい	現地調査をした結果、私有地であるため所有者に対し伐採していただけるよう交渉します	私有地の枯れ木等については、所有者に対して引き続き撤去してもらえようよう交渉していきます
市ホームページのハザードマップの見直し提案(WEBハザードマップの導入)	WEB版ハザードマップの利点も理解しています。デジタル化推進に伴い、更新時にWEB版の利用も調査研究していきます	-
中山地内グリーンライン沿いの盛土問題についての経過は	現時点では、市内での土砂の不適正事案の動きは見られていませんが、今後も関係機関との連携を強化し、告発も視野に適切に対応していきたいと思えます	-
国道294号滝田バイパスの桜並木の蔓の除草をお願いしたい	烏山土木事務所に対して要望していきます	烏山土木事務所への要望を行っています
市の補助金および助成金の情報提供をしていただきたい	行政区長等にて自治会に関する制度は説明していますが、紙ベースでの回覧等も検討したいと思えます	行政区長等会議で資料の配付を考えています
弥陀平上町線(市道6518号)の拡幅改良をお願いしたい	多額の費用と期間が必要になることから、事業化に至っていません。継続的に注意喚起の標識設置や路肩の土砂の撤去、カーブミラーのサイズアップなど安全確保に努めているところです	総務課において、カーブミラーの向きを調整し安全を確保しました
医王寺への進入道路の排水溝整備と道路拡張をお願いしたい	側溝や排水先がない状況なため、水たまり箇所を調査し、浸透式の集水樹で解消できたらと考えています	排水方法の検討を行っています
保健衛生センターの新設の進捗状況をうかがいたい	南那須地区広域行政事務組合において令和4年11月に市町民に説明会を実施し「組合で策定した計画等の見直しや再検討の参考とさせていただきます」と説明したところです。現在見直し再検討中であり、報告できることがありましたら報告したいと思えます	-
強雨時、ゴルフ場から道路や農地に流れ出る雨水対策について	現在の市道側溝などを降水量に見合うよう改修することは多額の費用と期間が必要となるため、必要に応じてどのような対策ができるか検討していきます	側溝および水路の土砂が溜まっているところの部分的な撤去を実施しました

市職員の 人事異動

4月1日付けで、市職員の人事異動がありましたのでお知らせします。

職員数は、6年度新採用による増や再任用職員などにより、250人となりました。

○Ⅱ昇任、○Ⅱ新採用、()内Ⅱ異動前の課、課内の並びは順不同です。

■総合政策課

○参事兼総合政策課長 小原沢一幸
(参事兼まちづくり課長)

○公共施設再編担当課長兼庁舎整備推進室長兼庁舎整備推進室(総括) 関雅人

○秘書政策G 課長補佐(総括) 櫻井修(総務課)

○財政G主幹(総括) 石川昌幸

○係長 高瀬敦弘(総務課)

○主査 三浦真季

○主査 岡本渉

○主任 澤村春佳(まちづくり課)

○主任 奥澤要(市民課)

○主事 田代真尋(商工観光課)

○主事 堀江春花

○主査 岡本渉

○まちづくり課長 大鐘智夫(学校教育課長)

○なすから暮らし推進G主幹(総括) 高野成彰(商工観光課)

○地域交通G主幹(総括) 菊地静夫

○係長 各務香織(市民課)

○主任 川瀬勇輝(栃木県総合政策部地域振興課・まちづくり課付主事)

○主査 杉本秀美

○主査 倉堀奈津木(総合政策課)

○主査 平山穂那美(健康福祉課)

○専門員 神野久志

○専門員 篠崎孝光

○主事 櫻井愛莉(総務課)

○行政G 課長補佐(総括) 平山聡(総合政策課)

○係長 各務卓馬(農政課)

○主査 東原一吉(上下水道課)

○主査 堀江千穂

○主査 水井麻衣(税務課)

○主任 高柳裕紀子(栃木県総合政策部市町村課・総務課付主任)

○専門員 塩野育雄

○主事 西村汎貴

○係長 中島美由紀(まちづくり課)

○主査兼矢板県税事務所派遣 岡真史

○主査 大橋知歩(まちづくり課)

○主査 佐々木紗希(総合政策課)

○主査 羽石真久(生涯学習課)

○専門員 石川浩

○主事 増淵舞

○主事 相田陽菜

○主任 草分知智子

○主査 倉堀奈津木(総合政策課)

○主査 平山穂那美(健康福祉課)

○専門員 神野久志

○主事 石井智也

○健康福祉課

○福祉事務所長兼健康福祉課長 岡誠

○介護保険G主幹(総括) 倉部健

○係長 國井保人

○主査 藤井梨恵(こども課)

○主査 池尻智紀

○主任 栃木県総合政策部市町村課付) 淵穂高

○専門員 高濱裕子

○主事 増淵香織

○主事 小林ひより

○こども課

○課長補佐 福田祥子(健康福祉課)

○主査 水井健太(健康福祉課)

○主任 五味測くるみ

○主事 中山孝之

○保健士 増山琴音(ここにこ保育園)

○保育士 小口明美

○保育士 神永加奈子

○保育士 小口明美

○保育士 佐藤里紗(すすく保育園)

○保育士 木名瀬早姫

○保育士 阿久津百恵

○農政課

○農地調整G主幹(総括) 森林浩之(学校教育課)

○係長 佐藤剛(税務課)

○主査 大島佳純(税務課)

○主査 荒井沙織

○専門員 菊池義夫

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○主事 井上剛

○観光振興G 課長補佐(総括) 草分信也(まちづくり課)

○主任 田中島啓人

○主任 中島愛美

○主事 國吉史泰

○主事 國吉史泰

○都市建設課

○住宅G 課長補佐(総括) 藤野雅広(商工観光課)

○主査 手塚幹(税務課)

○総括技術専門員 猪股敬博

○主任 小島悠禎(健康福祉課)

○主事 鈴木啓吾(まちづくり課)

○主事 梶村英史

○主事 小嶋健輔

○主事 金井太希

○主査 平野祐太郎(都市建設課)

○主査 樋山雄大

○会計課

○会計G 課長補佐(総括) 川俣由利子

○係長 若林香織(生涯学習課)

○主事 根本浩輔(まちづくり課)

○学校教育課

○学校教育課長 齋藤浩文(南那須地区広域行政事務組合・総務課付課長)

○総務教育G 課長補佐(総括) 鈴木達也

○指導支援G主幹(総括) 菊地新一郎

○課長補佐 鶴田佑介

○係長 黒須由起(生涯学習課)

○主任 増子莉紗(税務課)

○江川小学校

○業務員 菱沼幸弘

○鳥山中学校

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○主任事務員 大野久雄(南那須中学校)

○係長 櫻井崇(こども課)

○専門員 澤村誠一

○専門員 皆川康代

○参事兼主任 川又隆一郎

○主事 小井田龍夢

○派遣職員

○栃木県総合政策部市町村課・総務課付主任 常盤祐哉(生涯学習課)

○栃木県保健福祉部高齢対策課・健康福祉課付主査 佐藤諒

○栃木県国土整備部都市政策課・都市建設課付主任 越雲悠琢(税務課)

○栃木県国土整備部鳥山土木事務所・都市建設課付主事 蛭川聡太(都市建設課)

○栃木県後期高齢者医療広域連合・市民課付主査 郡司和典

○参事兼総合政策課長 菊池義夫

○熊田診療所所長 有我直宏

○農政課農地調整G主幹(総括) 相ヶ瀬一彦

○総務課係長 塩野育雄

○都市建設課係長 五月女貴子

○学校教育課主査 矢野慎也

○学校教育課臨床心理士主査 野土谷真弓

○健康福祉課主査 中村哲也

○総務課主査 大輪健介

○総合政策課主事 高野啓太

○まちづくり課専門員 小林貞大

○会計課専門員 滝田勝幸

○市民課専門員 安藤準一

○荒川小学校業務員 山田幸夫

○鳥山中学校業務員 阿久津光一

ロータリークラブ・交通安全協会 子どもの安全を守るグッズを寄贈

■烏山ロータリークラブ

烏山ロータリークラブ(堀江竜也会長)では、市内5つの小学校に入学する新1年生153人に市のキャラクターが描かれたランドセルカバーを寄贈しました。

3月12日(火)に松月庵で行われた贈呈式では、同クラブの会員らが田代和義教育長や各小学校の校長、PTA会長にランドセルカバーを手渡しました。この活動は46年前から続いており、現在までに1万3,411人の子どもたちにランドセルカバーが贈られています。

■那須烏山交通安全協会

市と那須烏山交通安全協会(大野正夫会長)では、子どもたちの交通安全のため、市教育委員会に反射タスキ180本および定規と下敷き170セットを贈りました。

3月14日(木)に市役所南那須庁舎で行われた贈呈式では、大野会長と川俣純子市長が田代教育長にタスキなどを手渡しました。タスキは中学新1年生に、定規と下敷きは小学新1年生に配布されます。



田代教育長(左)にランドセルカバーを手渡す堀江会長(右)



左から大野会長、川俣市長、田代教育長



◀議場で演奏する烏山高校の生徒

烏山高校の生徒がコンサート 議場に美しい音色響く

市議会では市民に親しまれる議会を目指し、3月13日(水)、定例会の開会前に烏山高校吹奏楽部による議場コンサートを開催しました。当日は生徒8人が出演し、クラリネット五重奏「クラリネットバスカーズ」、フルート三重奏「月明りの照らす3つの風景」を披露。市執行部や市議会議員、市民など約40人が議場内に響く美しい音色を楽しみました。

部長の滝田美奈心さん(神長)は、「緊張したが楽しく演奏できた。議場を身近に感じることができた」と話していました。



◀協定締結式(左からサントリーグループ 風間氏、川俣市長、福島町長)

那須烏山市・那珂川町・南那須地区広域行政事務組合 サントリーと協定を締結

2月22日(木)、市・那珂川町・南那須地区広域行政事務組合(川俣純子組合長)はサントリーグループとペットボトルの「ボトルt o ボトル」水平リサイクル(使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再生すること)を令和6年度から実施することとして、協定を締結しました。

これはペットボトルを資源として何度も循環することができ、化石由来資源の削減とCO₂の削減につながります。この協定により南那須圏域の「循環型社会」と「脱炭素社会」の推進に努めるとともにリサイクルの普及啓発活動に取り組みます。



◀パン食い競争に挑戦した子どもたち

地域住民が公園で交流深める 「ほのほのテラス」盛況に

清水川せせらぎ公園を会場に3月3日(日)、なすから子結び団(平野達朗代表)による「ほのほのテラス」が開かれ、多くの親子連れなどでにぎわいました。

当日は、日野町いきいきクラブの協力によるグラウンド・ゴルフやベーゴマなどのコーナーが設けられたほか、パン食い競争や民話の紙芝居、バンドによる演奏なども行われ、会場には、子どもたちの楽しそうな声が響きました。また、市内の3つの飲食店も出店し、訪れた人たちは、パンやコーヒーなどを味わいながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。



◀ごみ拾いを行う県トラック協会会員ら

美化運動で地域に恩返しを 県トラック協会がごみ拾い

3月3日(日)、栃木県トラック協会烏山地区協議会(鈴木忠明地区長)が道路のごみ拾いを行い、市内事業所の従業員やその家族など33人が参加しました。ごみ拾いを行ったのは城東地区から滝田地区の国道294号の歩道で、約2.6キロメートルを参加者同士協力しながら空き缶やペットボトルなどのごみを拾いました。

鈴木地区長は、「仕事で道路を使わせてもらっているので、自分たちにできることで地域への恩返しになれば」と話していました。



◀意見を出し合う参加者

「日常生活に“ちょうどいい”まちなか公園」へ 清水川せせらぎ公園WS開催

3月17日(日)、烏山南公民館を会場に第2回せせらぎ公園ワークショップを開催し、親子連れなど15人が参加しました。ワークショップでは、清水川せせらぎ公園を「日常生活に“ちょうどいい”まちなか公園」となるよう整備するにあたり、参加者が実際に行ってよかった公園などを挙げながら、必要な設備などについて意見交換を行いました。

参加者からは、「今の公園の良さを活かしつつ、より安心して使えるように整備を行ってほしい」といった意見が挙がりました。



◀地図に見入る地域住民

大桶下自治会 貴重な土地台帳付属地図をお披露目

大桶下自治会(石川法生会長)では、3月10日(日)に大桶下自治会公民館で公民館内の書庫に保管されていた8畳ほどの大桶下・中地区の土地台帳付属地図(公図)を地域住民に公開しました。この地図は明治初期の地祖法改正のため大桶村の名主であった高野万吉に命じて作成されたものと推測されます。公図は通常、法務局や役所に保管されているため、一般の人の目に触れることはめったになく貴重な文化的資料とのこと。公民館での保管はカビや虫食いの心配があるため、公的機関に寄贈や寄託をするか自治会の総会で諮るために公開したものです。



◀関東大会に出場した
人見柚稀奈さん(右)と莉央奈さん(左)

関東大会に姉妹で出場 人見柚稀奈さん・莉央奈さん

白聖会空手道所属で烏山小2年の人見柚稀奈さん・莉央奈さん姉妹(南1丁目)が令和5年11月11日(土)、12日(日)に千葉県で開かれた「第12回笹川杯関東少年少女空手道選手権大会」に出場しました。昨年に続き2回目の出場となった本大会では、姉の柚稀奈さんが第4位、妹の莉央奈さんが第3位に入賞しました。

週に3回練習に励んでいるという2人。これからの目標を聞くと、柚稀奈さんは「上段回し蹴り」を、莉央奈さんは「中段突き」を頑張りたいと話していました。



◀関東大会に出場した石毛さん

作新学院高校の石毛さんが 明治神宮野球大会に出場

石毛虹晴さん(向田)が通う作新学院高校野球部が、令和5年11月15日(水)～20日(月)に東京都で開催された「第54回明治神宮野球大会」に栃木県代表として出場し、見事、準優勝を果たしました。

ピッチャーとして活躍する石毛さんは各試合で好投を見せ、決勝戦にも登板しました。「緊張や不安もあったが、チーム一丸となって頑張れたので良かった」と大会を振り返る石毛さん。この春から3年生となったことから、「夏の甲子園に出場できるよう、最高学年として頑張りたい」と笑顔で語りました。

関さん、関根さん、宮下さんが満100歳

関キンさん(ハケ代)が3月13日(水)に、関根キミさん(中央2丁目)が3月16日(土)に、宮下スミエさん(初音)が3月20日(水・祝)に満100歳の誕生日を迎え、市から記念品等が贈られました。



関さん

関さんは、現在市内の介護施設で暮らしています。93歳までバイクに乗っていたほど、元気いっぱいの関さん。なんでも一生懸命やる性格で、今でも、洗濯など身の回りのことのできることは自分自身でやっているそうです。

誕生日には、お孫さんたちとしゃぶしゃぶを食べてお祝いし、楽しい時間を過ごしたそうです。



関根さん

関根さんは、現在自宅で暮らしていて、お散歩と裁縫が日課だそうです。裁縫では特に雑巾を縫うことが好きで、視力が良く、今でも針の穴がよく見えるそうです。

「100歳まで生きられてうれしい」と笑顔を見せる関根さん。誕生日には、お子さんたちが駆けつけ、お祝いしてくれました。



宮下さん

宮下さんは、デイサービスに通いながら自宅で暮らしています。以前は農家として米などを作っていた宮下さん。田植えの腕前はご近所でも評判で、よく手伝いを頼まれていたそうです。

好き嫌いなく何でも食べることが長生きの秘訣で、100歳になった今でも、自分の歯で硬いものも食べることができそうです。

那須烏山市 ごみ分別だより

ビン類の分け方・出し方

市では、ビンを4種類に分けて回収しています。

回収しているビンの種類

- ・茶色ビン
- ・無色ビン
- ・無色茶色以外のビン
- ・リターナブルビン






◇リターナブルビンとは？

空きビンの回収後にきれいに洗浄され、再び中身を詰めて商品化される、特定のマークが刻印されたビンのことです。主に、お酒の一升ビンやビールビンなどに使用されています。通常のビンと比べて廃棄物がほとんどなく、環境にやさしい容器として注目されています。

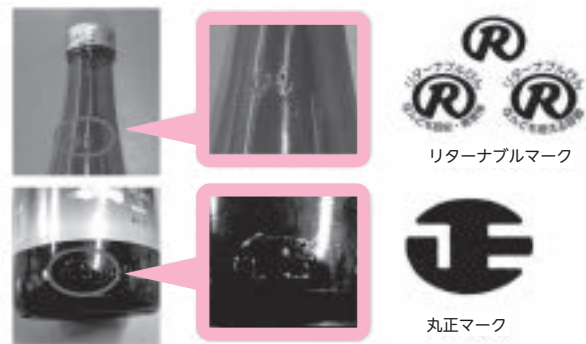
ビンの出し方

- ・中身を使い切ってすすいで乾かし、色ごとに分別して、収集日にコンテナに入れて出してください。
 - ・割れたビンも色ごとにしてください。
 - ・すりガラスのビンは、無色ビンで出してください。
 - ・キャップは素材ごと(プラスチックキャップは燃やすごみ、金属キャップはアルミ缶またはスチール缶)に出してください。
- ※外すのが困難なものは、そのまま大丈夫です。

◆各色ビンの見分け方

種類	茶色のビン	無色のビン	茶色無色以外のビン
色	茶色 	無色透明 	青、緑、赤、深緑、薄水色、薄緑色等    深緑色 薄水色 薄緑色
見分け方 (口元の色)			※茶色、無色と紛らわしい色のビン    深緑色・うっすら黄色い 薄水色・青っぽい 薄緑色・緑がかった

◆リターナブルマーク、丸正マーク



「ファミサポ」を利用しませんか？

ファミリー・サポート・センターは、子育ての支援を受けたい人(依頼会員)と子育ての支援をしたい人(提供会員)が会員となり、一時的に有料で会員相互の育児支援活動を行う事業です。まずは会員になってみませんか？気軽にご相談ください。

Q 主な支援内容は？

A 保育園や学校などのお子さんの送迎や、放課後などの一時預かりです。活動終了後は、依頼会員が提供会員に利用料金を支払います。

Q 依頼会員の対象は？

A 市内在住または在勤する、生後6か月以上小学校6年生以下のお子さんの支援を受けたい人

Q 提供会員の対象は？

A 市内在住で子育てに意欲のある20歳以上の人(提供会員になるには、研修を受講する必要があります)。

※申込方法や利用料金など事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。



依頼会員と提供会員のマッチングを行います！



■ 問合せ こども館

☎ 0287-80-0281

開館日：火～日曜日(祝日・年末年始を除く)

まちかど*レポート



オカリナを演奏する落合さん

オカリナで心に響く演奏を 落合 信夫さん



20周年コンサートで
仲間とともに演奏(左が落合さん)

プロフィール

- 住 所：中央1丁目
- 趣 味：楽器演奏
(オカリナ、リコーダー、
クラリネット、
サククス、しの笛)

オカリナサークル「あんだんて」の指導者を務める落合さんは、仲間とともに日々、音楽活動に励んでいます。「あんだんて」は、旧烏山町の公民館講座をきっかけに結成したサークルで、当初から落合さんが指導しており、昨年20周年を迎えました。現在も介護施設や病院などを訪問し、演奏を披露しています。

指導者としてだけでなく、演奏者として音楽イベントのステージに立ち続ける落合さん。中学2年生のときに初めてオカリナを手にし、独学で学んだそうで、学生時代は吹奏楽部に所属し、クラリネットやサククスを担当するなど、長年音楽とともに歩んできました。モットーは、とにかく楽しく演奏すること。「オカリナはシンプルだけど奥が深い楽器で、演奏する人の気持ちが音に出る。テクニックを見せるのではなく、聞く人の心に響く、温かい演奏がしたい」と話します。

落合さんは、これまでの経験を活かし、市内の小学校などで吹奏楽の指導を行っています。「子どもたちに音楽を続けてもらうことが大切。楽しそうに演奏する姿や成長を見ることが喜び」と目を細めます。

「人生やったもん勝ち。好きなことを楽しまなくちゃ」と笑顔を見せる落合さん。その温かな人柄で、音楽の輪、人の輪が広がっています。

市役所のお仕事紹介

主な仕事内容と働く職員の声を紹介します。

総務課人事グループ

「人事の仕事を紹介します」

市役所の人事に関する仕事を簡単に言うと、職員の採用から退職まで一連の人事手続きの管理を担当します。具体的には、職員の労務管理、給与処理、研修計画の策定、配置調整や人事評価制度の運用などを行っています。また、法律の改正等に準じて、人事管理に関する条例規則等の改正や、人事制度の整備を行っています。これらの仕事を通じて、組織の健全な運営や職員一人ひとりのモチベーション向上、ワークライフバランスを推進することで、市の行政サービスの向上などを目指しています。

職員の声

人事グループ

小堀さん



私が担当する仕事は複数ありますが、特に職員採用に力を入れています。多くの受験者を募るため、全国の試験会場で受験を可能にすることや、Web面接など新たな試験スタイルを導入することで、県外の大学に通っている学生や、企業で働いている人も受験しやすい環境を整えています。また、公正な採用選考の実現を心がけています。

お知らせ



市の人口

令和6年3月1日現在

人口 23,093(-53)

男	11,473	女	11,620
出生	4	死亡	42
転入	43	転出	58

世帯数 9,030

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。



受賞 おめでとう
「ごじま」です

●第57回中学生の「税についての作文」

▽矢板県税事務所長賞：鶴田一遙（鳥山中3年）



おめでとう
♡♡♡

赤ちゃん名 (保護者住所)
岩附陽ひ 桜お (拓哉・麗奈)三箇所
近藤咲え 菜ま (史也・ひかる)鴻野山箇所
※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。



「ご」寄附 ありがとう
「ごじま」です

■ふるさと応援寄附金
匿名希望者様11人から合計14万1千円が本市に寄附されました。

田代和義氏が教育長を退任

これまで教育長として市の教育の発展に尽力された田代和義氏(南2丁目)が、3月31日をもって教育長の職を退任しました。

田代氏は、平成27年に就任以来、9年間の永きにわたり、豊富な識見と卓越した指導力、実践力をもって、本市の教育行政の発展に貢献されました。



退任された田代和義氏

新しい教育長に内藤雅伸氏

教育長として、4月1日から内藤雅伸氏(中央1丁目)が就任しました。任期は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、令和9年3月31日までの3年間となります。

内藤氏は、昭和59年4月から36年の永きにわたり県内の中学校の教壇に立ち、今市中学校、馬頭中学校、荒川中学校、鳥山中学校の教諭を経て、平成24年から小川中学校の教頭を務めました。その後は、市教育委員会学校教育課で指導主事として勤務したのち、鳥山中学校校長として令和3年3月31日まで務められました。



新たに教育長となった内藤雅伸氏



another school

新中学生のお子様がいるお母様！

早いうちから中学校の学習を始めませんか？

今月中の連絡で初月の授業料無料！無料体験実施中！

新1、2年生も今なら授業料割引

授業料：8900円～

(金額は授業数で変更)

「広告見た！」とLINEください → →



広告掲載募集中

市では、「広報お知らせ版」・「広報なすからすやま」・「市ホームページ」の有料広告を募集しています。

掲載基準などの詳細は、市ホームページで確認するか、下記あてお問い合わせください。

■総合政策課広報広聴グループ

☎0287-83-1112





編集後記

令和6年度がスタートしました！私事ですが、広報担当も5年目に突入です。今年度も市政情報をはじめ、ほっこりするまちの話題をお届けできるよう頑張りますので、よろしくお祈りします☺

さて、この編集後記を書いているのは4月初め。市役所周辺の桜もようやく花が咲き始めました。ここ数年は3月末には桜が満開となり、「早くしないと散っちゃう～」と慌てて撮影していたのですが、今年は3月に気温の低い日が続いたことで、昨年と比べると開花が10日ほど遅れたそうです。でも、開花を待ちわびた分、いつも以上に綺麗に感じます🌸これから市内の桜スポットを巡って写真を撮りっぱい撮ってくるぞー！（M）



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『涙にも国籍はあるのでしょうか』 三浦 英之
- ◇『ひとり暮らしスタートガイドブック』 河野 真希ほか
- ◇『10分でおいしく作る！朝ラク弁当』 新谷 友里江
- ◇『ゆるDIY』 さしゃ
- ◇『のち更に咲く』 澤田 瞳子

◆CD◆

- ◇『THE VIBES』 SixTONES
- ◇『猫猫吐吐』 ano
- ◇『12 hugs (like butterflies)』 羊文学
- ◇『服部良一の世界』 藤山 一郎ほか
- ◇『〇』 いきものがかり
- ◇『オータム・ヴァリエーションズ』 エド・シーラン

◆児童図書◆

- ◇『僕らは戦争を知らない』 小泉 悠
- ◇『めし画レシピ』 山田 めしが
- ◇『ナナのおけいこ』 いたう ひろし
- ◇『海のこびとと霧のおばけ』 サリー・ガードナー
- ◇『しば犬こたのさんぽっば』 影山 直美
- ◇『ことばいいかええほん』 齋藤 孝

◆電子図書◆

- ◇『知られざるマヤ文明ライフ』 譽田 亜紀子
- ◇『パパのための育児クイズ115』 高橋 幸恵
- ◇『みんなの大好きなチョコレートのお菓子』 小黒 きみえ
- ◇『マンガでわかる万葉集』 上野 誠
- ◇『国境のない生き方』 ヤマザキ マリ

作品募集

毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎321-10692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送などご応募ください。

初午に友から届いたしもつかれ郷土の味をじっくり味わう 安藤 伯麗(旭)
 かつて母に贈りしガーデイングン戻りたり袖通されず形見となりて 川俣登志子(旭)
 山ほどの洗濯物に囲まれて聴くロマンチカた たむ手はずむ 平澤フサ子(金井)
 駅前には祝う烏山線百周年我が家も共に歩み百周年 蓮田 和子(金井)

短歌

手加減で旨さ引き出す握り飯 萩原 宣子(中央)
 古内 晴代(金井)
 物価高金の生る木は満開に 鈴木 克義(ハケ代)
 五月女佳子(谷浅見)
 春の雪ようやくやく出た芽かぶりつく
 一日の疲れを癒やす夕餉の香
 川柳 小堀 翠泉 選
 川俣登志子(旭)

俳句

陽にやせて星に太りし氷柱かな 栗 幸子(南大和久)
 アキユムから手が届きさう梨の花 柳 つしま(中央)
 春日和まうそれだけで満足す 三保谷イツ(金井)
 鯛焼のそぞろ歩きに匂くる 川俣登志子(旭)



文芸コーナー

おかげ様で41年！
 三井住友海上代理店
(有)しおや保険事務所
 ◇損害保険：自動車・火災・企業賠償(サイバー) 他
 ◇生命保険：新総合収入保障・新医療・ガン保険 他
 ◆お問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉 383
 TEL：0287-88-9870 FAX：0287-88-0234

令和6年4月1日から相続登記が義務化されました
 相続登記など名義変更は司法書士へ
司法書士 佐藤毅 事務所
 ○那須烏山市南2丁目11番23号
 ○TEL：0287-82-3431

みんなの自慢の1枚



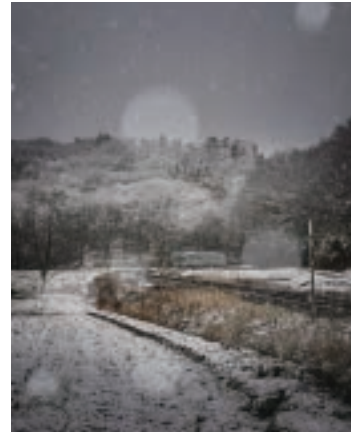
市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。
 子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ
 Eメール: sohghoiseisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「雨上がりのひとこま」
 木村英雄さん
 孫が見つけた綺麗な虹



「猿久保田んぼ公園にて」
 鈴木一也さん
 休日の朝、着雪した木々のなかを通り抜ける烏山線



「早く来ないかなあ」
 筋肉サキソフオニストさん
 今日初めてアキユムに乗ります。

小・中学校などで卒業式 希望胸に学びや巣立つ

3月に入り、市内の小・中学校や幼稚園・保育園で卒業式・卒園式が行われました。ここでは、いくつかの卒業式・卒園式の様子を紹介します。



ここにこ保育園



七合小



烏山中



みらいのKaze保育園



あいのお保育園



南那須中

中古パソコン販売
 ¥19,800〜 すぐ使えるパソコン

PC・スマホ教室
 初心者から上級者まで ¥3,800/1時間

修理・設定
 ¥3,300〜 即日対応

Wi-Fi 診断

営業時間: 9:30 ~ 19:00 (土日祝日)
 時間: 9:30 ~ 17:00 (土日祝日)
 ☎0287-82-7345

パソコンお助け烏山

有料広告



烏山保育園



荒川小